

山内 ダーリーン 先生      科目：英語Ⅲ

グローバル社会においては、「英語」を「道具」として利用することで、お互いの国の社会・文化を理解することや、グローバルな専門技術を習得する必要があります。しかしながら、学生の皆さんは、この目的を達成するためには、「英語を勉強しなければいけない」と考えすぎている感じがします。私は、それぞれの学生が自分の能力に気づき、それを利用することで、楽しみながら、自らの力で英語を修得できるように心がけています。視覚と聴覚を駆使する映像と音楽の利用、相互理解が必要となるゲーム形式での英語コミュニケーション、自主学習を促すセルフ・アセスメントなどを通じて、個々の学生が持っている多重知能(MI)を理解して、アクティブラーニングを促すように工夫をしています。私自身も現在、上智大学の大学院博士後期課程に在籍して、アクティブラーニングについて学んでいます。学生に皆さんには、人生を通じて、楽しみながら自主的に学び続けるためのオリジナルメソッドを見つけてもらいたいと思っています。